

保護者のみなさん、地域のみなさんへ

第71次教育研究島根県集会のご案内

記念講演

「僕達にはキラキラする義務などない」

山田レイ 53 世さん

お笑い芸人 髭男爵



(やまだレイ 53 せい/プロフィール)

本名・山田順三（やまだ・じゅんぞう）。兵庫県三木市出身、1975 年 4 月 10 日生まれ。お笑いコンビ・髭男爵のツッコミ担当。地元の名門・六甲学院中学に進学するも、中学 2 年の夏に引きこもりになる。約 6 年の引きこもり生活を経て大検合格。愛媛大学法文学部に入学も、その後中退し上京、芸人の道へ。1999 年ひぐち君とコンビ結成。ウィングラスでの“乾杯漫才”と「ルネッサンス」のフレーズで 2008 年頃ブレイク。現在はラジオのパーソナリティー、ナレーション、コメンテーター、文筆業、イベントなどでも幅広く活動中。著書に「ヒキコモリ漂流記」（マガジンハウス）、「ヒキコモリ漂流記完全版」（角川文庫）、「一発屋芸人列伝」（新潮社）、「一発屋芸人の不本意な日常」（朝日新聞出版）、「パパが貴族」（双葉社）、「一発屋芸人列伝文庫本」（新潮文庫）がある。

日本経済新聞、ウイズニュース、ヤフー特集などでもコラム連載中。

10/15 土

入場無料

◎手話通訳 保育あり

お誘い合わせて
ご参加ください

島根県民会館 & オンライン

開会行事	9:10	～	9:25
分科会	9:30	～	12:30
全体会・記念講演	13:30	～	15:15
閉会行事	15:15	～	15:30

※分科会の詳細は、裏面をご覧ください。

※オンライン参加をご希望の方は、下記までご連絡ください。

●主催：島根県教職員組合 松江市母衣町55 教育会館

Tel.0852-21-2767 E-mail: kenkyoso@d5.dion.ne.jp

●協賛：島根大学職員組合・島根県民主教育研究所

●後援：松江市教育委員会・松江市 PTA 連合会



子育てや教育のこと 一緒に話ませんか

第71 次教育研究島根県集会にぜひご参加ください。

この教育研究集会は、島根県教職員組合が毎年、自主的教育研究のとりくみとして開催してきたもので、今年で71回目をむかえます。

この集会は、実践レポートをもとに話し合う「分科会」と、その時々話題の講師を招いての「記念講演会」からなり、教職員だけでなく保護者や地域の方が自由に参加できる「開かれた」研究会です。関心のある分科会がございましたら、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

島根県教職員組合 執行委員長 小松 雪乃（西野小学校教諭）
松江支部 支部長 井上 祐子（揖屋小学校教諭）

分科会の紹介

①授業づくり

どの子にとっても「わかって楽しい」授業をしたいと思いながら、なかなかそれができなくて悩む毎日です。「その教科を学ぶ楽しさを伝えることができる教材をどう作るか」「目の前にいる子どもの実態から出発し、一人ひとりの子どもの学びに寄り添う授業をどう作るか」などについて、レポートをもとに話し合います。

②学級づくり

子どもたちは様々な姿をみせます。日々の実践で困っていること、悩んでいること、ちょっとしたとりくみでうまくいったこと、失敗したことなど、交流し合います。

③特別支援教育

特別支援学校の設置基準・特別支援学級の編制基準を含めた教育条件の改善とともに、教員の専門性の向上など、教育実践を豊かにしていくために現状や実践を語り合います。

④子どものからだと心

子どもたちのからだ、心、くらしの実態を共有しながら、その背景にあるものを話し合います。「子どもたち自らが健康と生活の主体者として育っていく教育」をどのように作り上げていくか、学び合います。

⑤教育条件確立の運動

子どもたちが安心して意欲的に学習にとりくんだり、学校生活を送ったりできるよう、子どもの貧困や教育の無償化など、切実な教育条件確立の諸課題を考えます。

⑥思春期・青年期の発達（成長）と支援

子どもと学校の現状を見つめ、一人ひとりの子どもの学びを保障し、豊かな成長を育むための支援のあり方を交流します。また、不登校・登校拒否を子どもたちの苦しみや訴えにとらえ、どのような支援をしたらいいかについて話し合います。

⑦特設分科会「平和な未来を子どもたちに」

ロシアによるウクライナ侵攻の現状と問題点をもとに、どうすれば戦争や紛争がない平和な世の中を子どもたちに残せるかを話し合います。



第70次県教研 第1分科会「授業づくり」